

映画聴解（中上級）

担当教員

増田 良介

E-mail: rmasuda@ogu.ac.jp

授業時間: 木曜日 13:30-15:15

オフィス: 01-04-06

Office Hours: 月曜日・水曜日 13:30-15:15

Subject code: 2017

コース概要

映画『千と千尋の神隠し』（宮崎駿監督）を教材として、日本語の聞き取り能力を向上させ、日本文化の理解を深めることを目指す。

『千と千尋の神隠し』の日本語は、日常の会話に近い速さではあるが、明晰に発音されているため比較的聞き取りやすい。授業では、聞き取り練習とともに、重要な表現を毎回いくつか取り上げて練習する。

また『千と千尋の神隠し』には、日本の古い自然観や信仰が多く取り入れられているので、映画をより深く理解するのに必要な文化的背景や、映画に用いられている表現についても説明する。

参加する学生は、中級以上の日本語能力と、積極的な授業への参加姿勢が求められる。

使用教材

『千と千尋の神隠し』（宮崎駿監督）

授業ではハンドアウトを使用する。

課題／宿題

随時、課題を出すので提出すること。

出席

出席が求められる。欠席する場合は必ず連絡すること。出席が80%以下になった場合、成績は出ない。また遅刻3回で欠席1回とする。

評価

評価は以下の項目によって行われる。

レポート(3回)	20%×3	宿題・課題	15%
出席	15%	授業への参加	10%

コーススケジュール

- | | |
|--------|--------------|
| 第 1 回 | 概説・日本の住宅事情 |
| 第 2 回 | 飛鳥の石造物 |
| 第 3 回 | 日本の神々 |
| 第 4 回 | 温泉と宴会文化 |
| 第 5 回 | 年季奉公の制度 |
| 第 6 回 | 日本の河川ゴミ問題 |
| 第 7 回 | 花々と季節感 |
| 第 8 回 | 日本人による日本人観 |
| 第 9 回 | 安倍晴明と陰陽師 |
| 第 10 回 | 宮澤賢治『銀河鉄道の夜』 |
| 第 11 回 | 日本人の輪廻観 |
| 第 12 回 | 龍と川 |
| 第 13 回 | 日本の「お守り」 |